



平成30年 6月14日 熊谷組·伊藤組土建JV 青森河川国道事務所

奥入瀬(青橅山)バイパス インフォメーション館オープン!!

国道 103 号奥入瀬(青橅山)バイパス(青森県十和田市青橅山〜十和田市子ノ口延長 5.2km)は、平成25年度から直轄権限代行事業*として事業に着手しており、平成28年9月からは、トンネル避難坑の掘削に着手し、鋭意工事を進めています。この度、バイパス事業の概要、工事の進捗状況、更にはバイパス整

にの度、ハイハス事業の概要、工事の進捗状況、更にはハイハス登 備後の奥入瀬渓流の利活用への取り組みなどを分かりやすく紹介

し、理解を深めていただくことを目的に、「奥入瀬(青橅山)バイパス インフォメーション館」をオープンしますのでお知らせします。

トンネル工事中はご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

※直轄権限代行事業:都道府県による効率的な施工が困難な事業(工事に高度の技術を必要とする場合など)等を、国土交通省が代行して行う事業

- 1. 開設日時: 平成30年 6月22日(金) 13:00~
- 2. 場 所: 青森県十和田市奥瀬十和田湖畔子ノロ (バイパス子ノロ側坑口付近) (別紙位置図参照)
- 3. 開館時間:平日及び土曜(2回/月)の8:30~17:00 (日曜、年末年始などは休館) ※開館日は、十和田国道維持出張所ホームページにて確認できます。 http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/syutu/towada/aobuna.html

5. 関連イベント等:

①オープン前イベント【メモリアル・ペイント】

・オープンに先立ち、十和田湖小中学校の児童・生徒達のご協力により、正面シャッターに記念の絵を描いてもらいます。詳細な日程は次のとおりです。

日 時: 平成30年 6 月 18 日 (月) 9:00~11:30

9:00 学校出発

9:10 現地到着、作業準備

9:30 作業開始

11:30 作業終了 (時間は前後する可能性があります。)

場 所: 奥入瀬(青橅山) バイパス インフォメーション館 正面

概 要:十和田湖ものづくり部 大野 花南 氏の指導の下、子供達がシャ

ッターに描画します。

②オープン当日

・13:00 からインフォメーション館内をご案内する時間を設けております。

(30分程度)

※なお、工事の工程上、トンネル坑内の見学はできませんので、予めご了承願います。

③オープン後の見学について

・インフォメーション館は、開館時間内は自由に見学できますが、館内での案内をご 希望の方は、事前に下記までご連絡願います。

国土交通省 青森河川国道事務所 計画課

電話 017-734-4529 (直通)

<記者発表先:青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社>

【問合せ先】

「奥入瀬(青橅山)バイパス事業、インフォメーション館」に関すること

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所(直通)017-734-4555 工務第二課長 佐々木 耕嗣(内線411)

「バイパス工事」に関すること

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 十和田国道維持出張所(代表)0176-23-7138

建設監督官 船水 武

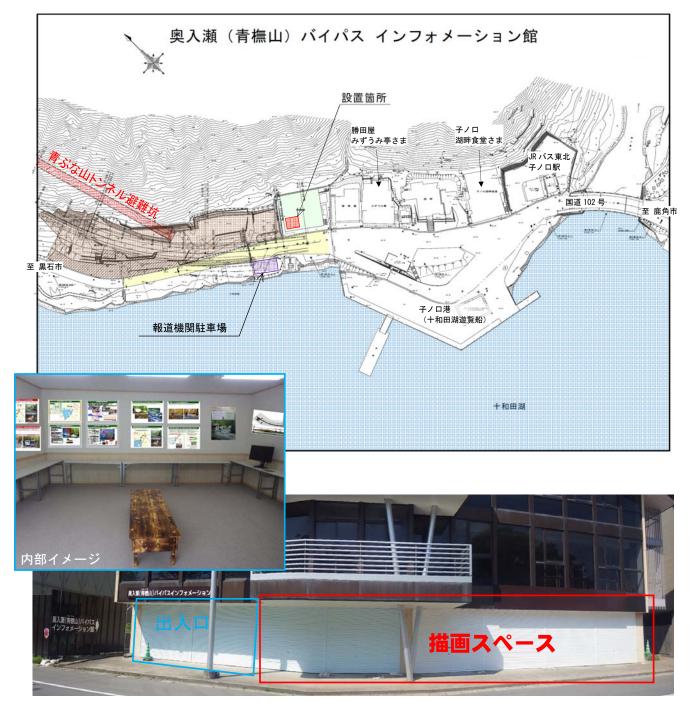
熊谷組・伊藤組土建 JV 現場事務所 (直通) 0176-70-6271

現場代理人
たかはしのぞむ
高橋
望

インフォメーション館 設置位置図







災害による通行規制の回避、自然環境保護に寄与

- ■災害により平成10年度以降、渓流区間42回、七曲区間13回の通行止めが発生
- ■観光客が年間200万人が訪れ、マイカーによる渋滞が発生、自然公園の環境悪化
- ■青橅山バイパスの整備により、災害時の安全な通行確保、自然環境保護に寄与



奥入瀬渓流の魅力向上、観光振興に寄与

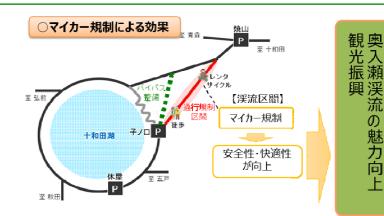
- ■優れた自然景観や、貴重な自然資源を有する国内を代表する自然観光地
- ■観光地の魅力向上、自然資源保護のためマイカー規制を実施
- ■散策時の安全性・快適性が飛躍的に向上し、観光振興に寄与



《奥入瀬溪流》



《石ヶ戸休憩所》





《散策時の安全・快適性向上》



《 自転車も安全・快適に利用可能 》